

令和8年度 教 育 計 画 鬼北町立三島小学校						学校番号 070	
校長名	永井 悟	学級数	6 (2)	児童数	29	教職員数	8

令和8年度 鬼北町立三島小学校 グランドデザイン

〈 学 校 教 育 目 標 〉

明るく、正しく、強い心を持ち、たくましく生き抜く三島っ子の育成

学 校

～学び合い、認め合う場～

- ・生きて働く確かな学力の定着（効果的なICT活用）
- ・互いのよさを認め合い、尊重し合う心の育成
- ・運動の日常化による健康増進と体力向上

校 訓

明るく 正しく 強く

児 童

自他のよさと可能性の自覚

家 庭

～心安らぐ場～

- ・日々の挨拶と団らん
- ・基本的な生活習慣の確立

地 域

～出会い・体験・貢献の場～

- ・ヒト・モノ・コトとの交流
- ・文化・伝統・歴史の伝承

学校、家庭、地域がともに歩む“チーム三島”
コミュニティ・スクール、地域学校協働活動の推進

〈 目 指 す 学 校 像 〉

- 児童、保護者、教職員みんなが、「三島小学校が大好き！」
「明日も三島小学校に行きたい！行かせたい！」と思える
愛顔（えがお）あふれる明るい学校
- 地域の方々から「いつも見守り、支えていきたい！」と
思われる、地域とともにある開かれた学校、信頼される学校

重点目標	1 学校・家庭・地域が連携した教育の推進 (1) コミュニティ・スクール、地域学校協働活動の充実を図り、学校、家庭、地域が連携・協働して、たくましく生き抜く児童を育てる学校づくりに努める。 (2) 戸祇の子学級や公民館活動など、ふるさとのよさを実感する体験活動を通して、地域の文化や伝統を尊重し、ふるさと三島・鬼北を愛し、誇りに思う児童を育てる。 (3) 学校行事や児童の活躍の様子をホームページ・各種発行物等を通じて、積極的に家庭や地域へ情報発信を行い、家庭、地域が「三島小学校を、いつも見守り、支えていきたい」と思える、開かれた学校づくり、信頼される学校づくりに努める。 2 基礎・基本の定着と活用力の向上を目指した確かな学力の育成 (1) ICTを効果的に活用し、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善に努める。 (2) 複式学級や小規模学級の指導法を研究し、思考力・判断力・表現力の育成を図る。 (3) 家庭との連携による学習習慣、読書習慣の定着に努める。 3 豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進 (1) ユニバーサルデザインの考えに基づいた学級づくりを推進し、児童が自他のよさを認め、互いに尊重し合いながら、たくましく生き抜くための社会性と生活力を育てる。 (2) 運動の楽しさや喜びを体得させ、自ら心身を鍛える児童を育成する。また、家庭と連携して「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣の確立を図る。 (3) 児童・教職員・保護者とともに「愛顔（えがお）あふれる三島小学校」を目指す。 4 安全・安心で充実した教育環境づくり (1) 見守り隊の方や地域と連携し、登下校時、災害時の児童の安全確保に努める。 (2) 危機管理体制の整備を図るとともに、「認定こども園ゆずっこ」と連携した防災訓練を実施し、「自分の命は自分で守る」という意識と自助・共助の態度の育成に努める。 (3) 手洗い、うがい、室内の換気など、基本的な感染症対策の徹底を図る。
管理運営	1 人的管理 (1) 「報告・連絡・相談」がしやすい信頼と温もりのある明るい職場づくりに努める。 (2) 教育公務員としての服務規律を遵守し、使命感の高揚と信用の保持に努める。 (3) 業務内容の精選に努め、家庭、地域との連携・協働を推進する中で、教職員の心身の健康維持と休暇が取得しやすい環境づくりに努める。 2 物的管理 (1) 教職員の危機管理意識の高揚と安全・安心な教育環境づくりに努める。 (2) 施設・設備・薬品庫等の安全点検を徹底するとともに、効果的な活用に努める。 3 事務管理 (1) 共同学校事務室との連携を密にし、公文書の迅速・適切な処理と効率化に努める。 (2) 公金の処理に留意し、複数の目で確認し、厳正な経理事務に努める。 (3) 情報公開への適切な対応や、個人情報保護及び管理の徹底に努める。
本校教育の特色	創立 119 年の歴史ある本校は、地域のヒノキ材で作られた屋内運動場を有し、長崎平和記念像の作者である北村西望氏作「花吹雪」像や、地元版画家、菊澤甚吉氏の版画を所蔵するなど、豊かな教育環境が整えられている。 保護者や地域住民は、学校の教育活動に大変協力的で、地域資源（自然、歴史、文化、人、事業所等）の活用や、戸祇の子学級や様々な公民館活動の中で、ふるさとのよさを実感する体験活動を行っている。このような地域性を生かし、コミュニティ・スクール、地域学校協働活動を推進していくとともに、小規模校の強みを最大限生かした教育活動を行いながら、ふるさと三島・鬼北に愛着と誇りを持ち、たくましく生き抜く児童を、保護者、地域と連携・協働して育てていきたい。 また、交流学习・オンライン学習等の学校間連携教育を推進し、多様な見方・考え方に触れる学習を積極的に進める中で、児童の協働的な学びの保障と充実に努めていきたい。